

0テレホールディングス

2024年度 第1四半期 決算説明資料

本資料の内容には、将来に対する見通しが含まれています。しかし、実際の業績は、様々な状況変化や要因により、これらの見通しと大きく異なる結果となり得ることがあり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。ご了承下さい。また、本資料の無断転載はお断りいたします。

本資料内で%表示をしているものに関しては、前年同期比の増減率となります。

自己株式の取得と 政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

自己株式の取得と政策保有株の縮減 等

自己株式取得

- 2024年4-5月分 **1,576,200株取得 取得価額の総額 3,514,868,532円**
(累計) 取得期間 2024年2月2日～5月17日 3,201,900株、6,999,947,265円

株主名簿外の外国人等株式への配当支払開始

- 議決権のない外国人等株主（20%以上の外国人株主）への配当支払可能に定款変更を定時株主総会にて可決
- 2024年3月31日を基準日とする配当金から開始

政策保有株の売却

- 2024年度第1四半期 **43億円**の売却収益を計上
- 当該企業の業績、配当、株価など定量的側面を考慮の上、保有の合理性等を検証した上で、継続的な縮減を進める

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

2024年度第1四半期決算概況

増収増益

- タイム収入は減少も、スポット収入は微増で回復基調へ
- デジタル広告収入は順調に増加
- スタジオジブリの決算取り込みが、売上、利益ともに大きく寄与
- ティップネス、ムラヤマ、ラベルヴィーが1 Qでは営業損失を計上
- 政策保有株の売却を実施（投資有価証券売却益43億円の計上）

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ戦

中計・新規事業

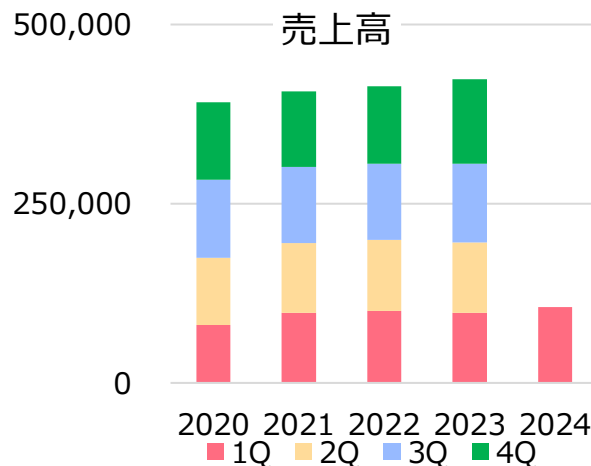
補足資料

日本テレビホールディングス：連結決算概況

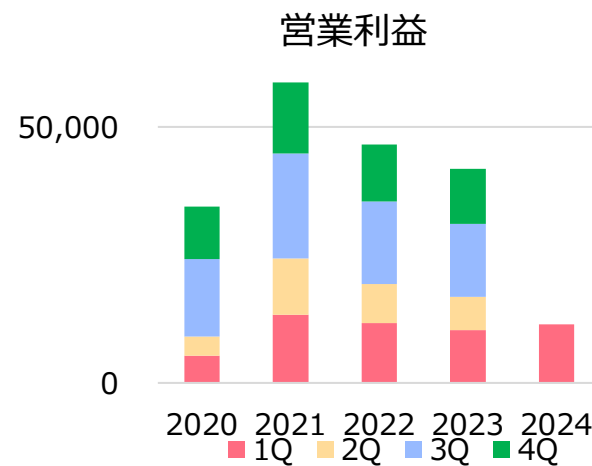
(単位：百万円)

	2023年度 1Q	2024年度 1Q	前年差	増減率
売上高	98,010	106,087	8,076	8.2%
営業利益	10,344	11,438	1,094	10.6%
経常利益	13,203	13,586	382	2.9%
親会社株主に 帰属する四半期純利益	8,443	10,757	2,313	27.4%

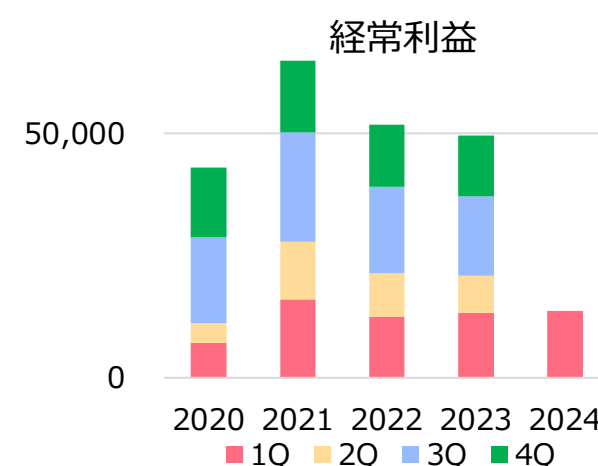
(百万円)



(百万円)



(百万円)



HD:連結決算

グループ会社

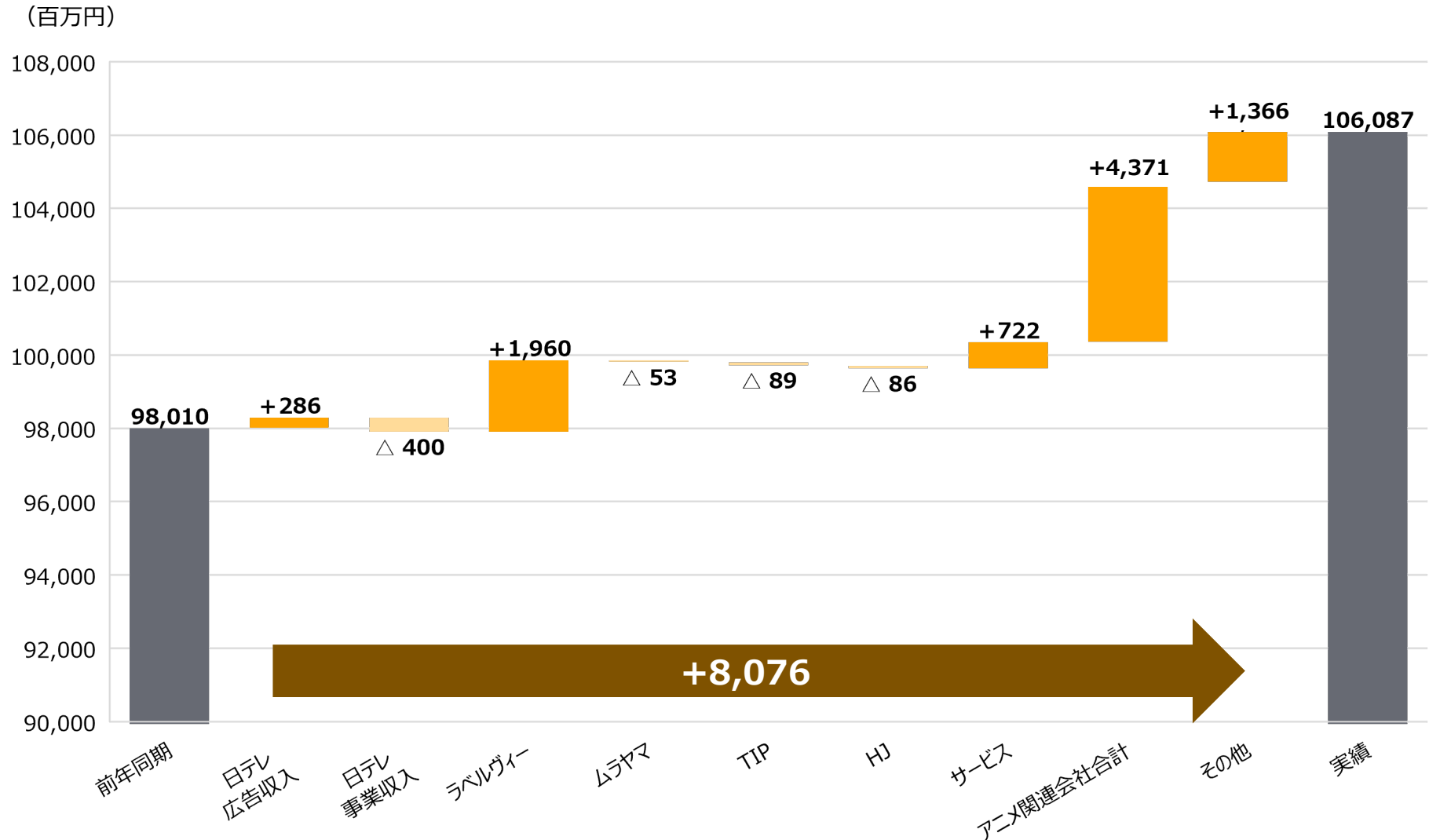
日本テレビ放送

コンテンツ戦

中計・新規事

補足資料

売上高の前年同期増減分析



HD:連結決算

グループ会社

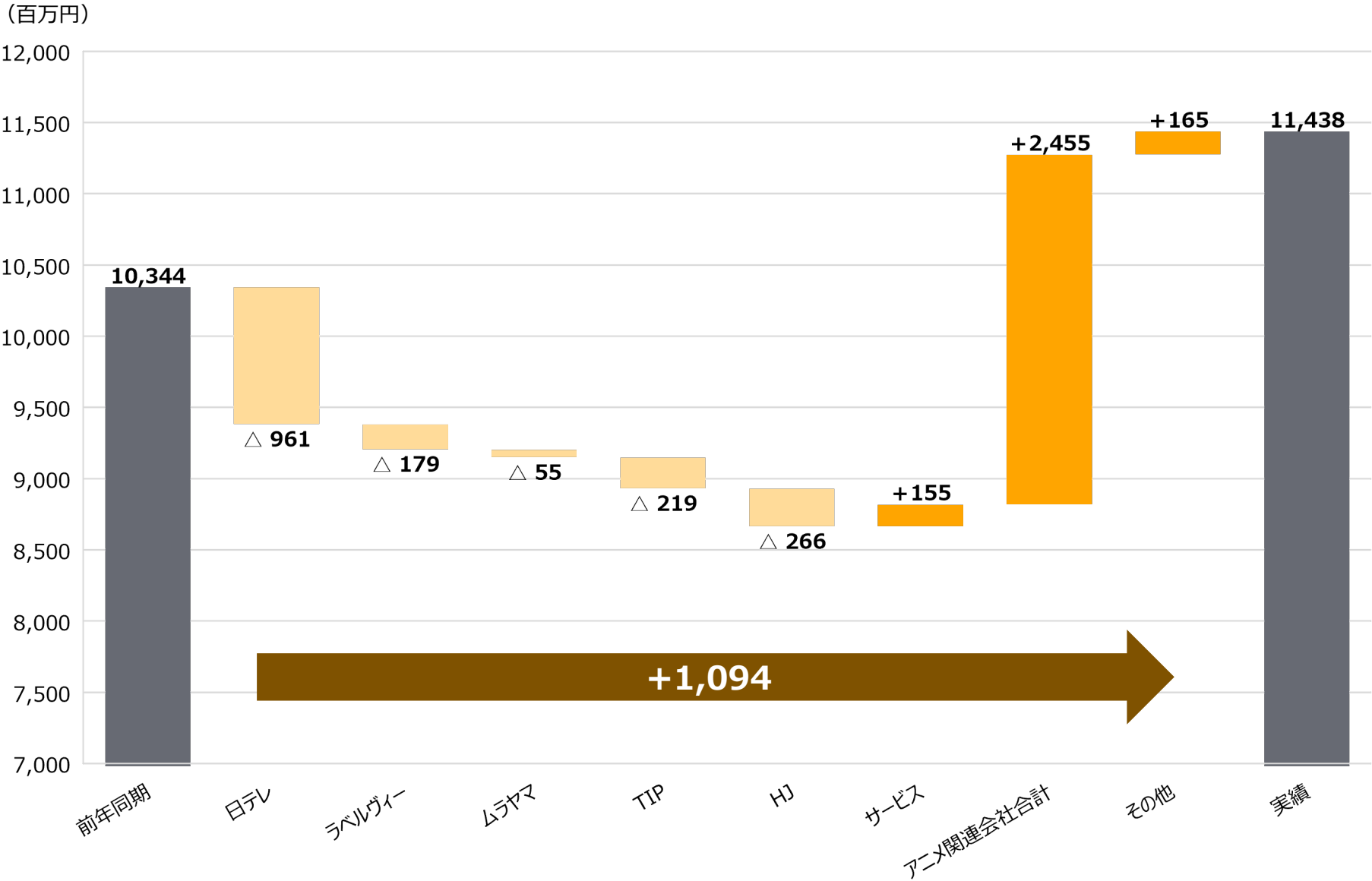
日本テレビ放送

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

営業利益の前年同期増減分析



HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

日本テレビ放送網：決算概況

- 微減収営業減益
- タイム収入は減少も、スポット収入は微増で回復基調へ。デジタル広告収入は順調に増加
- 事業収支は想定通り推移。前年同期の大型イベントの反動減があった
- 政策保有株の縮減により、投資有価証券売却益を計上

(単位：百万円)

	2023年度 1Q	2024年度 1Q	前年差	増減率
売上高	68,601	68,486	△115	△0.2%
営業利益	8,077	7,116	△961	△11.9%
経常利益	10,239	9,527	△711	△7.0%
四半期純利益	7,127	9,746	2,619	36.7%

HD:連結決

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦

中計・新規事

補足資料

日本テレビ放送網：営業収支詳細

(単位：百万円)

営業収入	2023年度 1Q	2024年度 1Q	前年差	増減率
広告収入	54,044	54,330	286	0.5%
番組販売収入	2,745	2,708	△36	△1.3%
事業収入	11,067	10,667	△400	△3.6%
不動産賃貸収入	744	779	35	4.7%
合計	68,601	68,486	△115	△0.2%

営業費用	2023年度 1Q	2024年度 1Q	前年差	増減率
番組制作費	21,531	21,566	34	0.2%
人件費	5,781	5,624	△157	△2.7%
減価償却費	2,310	2,204	△105	△4.6%
事業費	9,333	10,067	733	7.9%
その他	21,569	21,909	340	1.6%
合計	60,524	61,370	845	1.4%

日本テレビ放送網：広告収入詳細

(単位：百万円)

	2023年度 1Q	2024年度 1Q	前年差	増減率
広告収入	54,044	54,330	286	0.5%
タイム	25,016	24,671	△344	△1.4%
スポット	27,854	27,880	25	0.1%
デジタル広告	1,173	1,779	605	51.6%

* 2022年度よりTVer等による「デジタル広告」欄を追加

2024年度 広告収入前年同月比

タイム	増減率	スポット	増減率	デジタル広告	増減率
4月	△5.6%	4月	△2.4%	4月	56.2%
5月	△4.5%	5月	△2.4%	5月	60.5%
6月	6.3%	6月	6.2%	6月	38.7%

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業

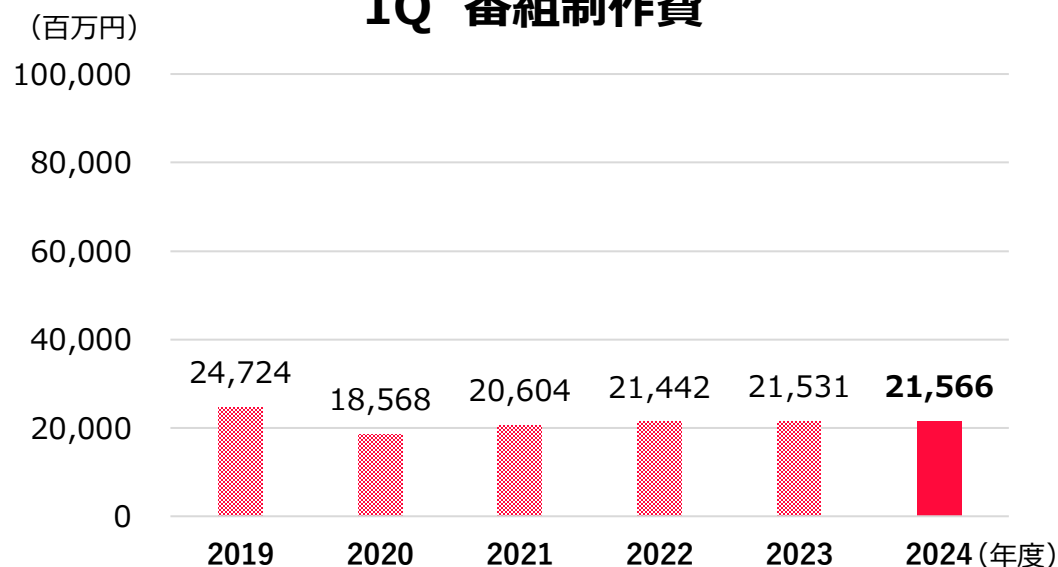
補足資料

日本テレビ放送網：番組制作費

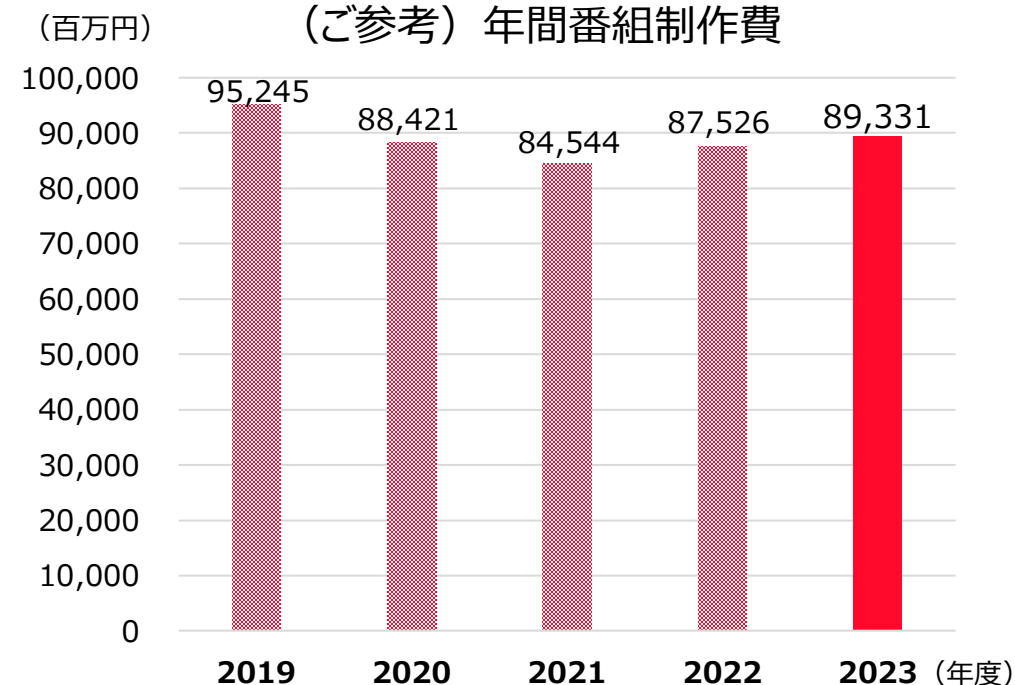
(単位：百万円)

2023年度 1Q	2024年度 1Q	前年差	増減率
21,531	21,566	34	0.2%

1Q 番組制作費



(ご参考) 年間番組制作費



HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

日本テレビ放送網：主な事業収支

(単位：百万円)

	収入		収支		特筆点
	2024年度 1 Q	増減率	2024年度 1 Q	増減率	
映画	1,086	13.9%	718	19.4%	「コナン」が前年同期を更に上回る好調
イベント	825	△45.8%	16	△93.0%	前年同期開催の「ルーガル展」「ディズニー・マーシア展」の反動減があった
リテールビジネス	1,774	4.2%	40	44.1%	特番の好調と、梱包費等諸経費を削減
アニメ	1,533	1.2%	656	1.9%	「フリーレン」「薬屋」が増加。前年同期のアンパンマン中国売上の反動減があった
海外番販 (除アニメ)	611	95.9%	453	71.5%	「ACMA:GAME」の大手配信サイトへの販売がプラス要因
IPビジネス	633	△8.0%	△66	—	大型案件が今年度は下期に。1 Qに赤字の興行があった
コンテンツビジネス 等	316	△12.7%	△223	—	配信向けの関連コスト計上による（収入は海外番販等に計上）

* 2021年度より、海外へのアニメ販売分はそれまでの「海外」から「アニメ」に計上を変更

* 旧「通販」は、社内の呼称に合わせ「リテールビジネス」に統一

* 当期マイナスのものの増減率は(－)表記

主なグループ会社の状況

連結決算への影響が大きい、日本テレビ放送網以外のグループ会社

(単位：百万円)

	BS日本		CS日本		日本テレビ音楽		バップ		ティップネス	
売上高	4,312	5.8%	2,279	0.2%	1,984	△9.4%	1,576	△4.6%	6,508	△1.4%
営業利益	594	143.2%	86	—	450	△32.2%	283	△47.1%	△241	—

	ムラヤマ		タツノコプロ		HJ ホールディングス		ACM		PLAY	
売上高	3,159	△1.7%	162	13.4%	8,136	△1.1%	1,192	6.6%	2,056	3.5%
営業利益	△128	—	△23	—	17	△93.7%	214	2.6%	309	△19.3%

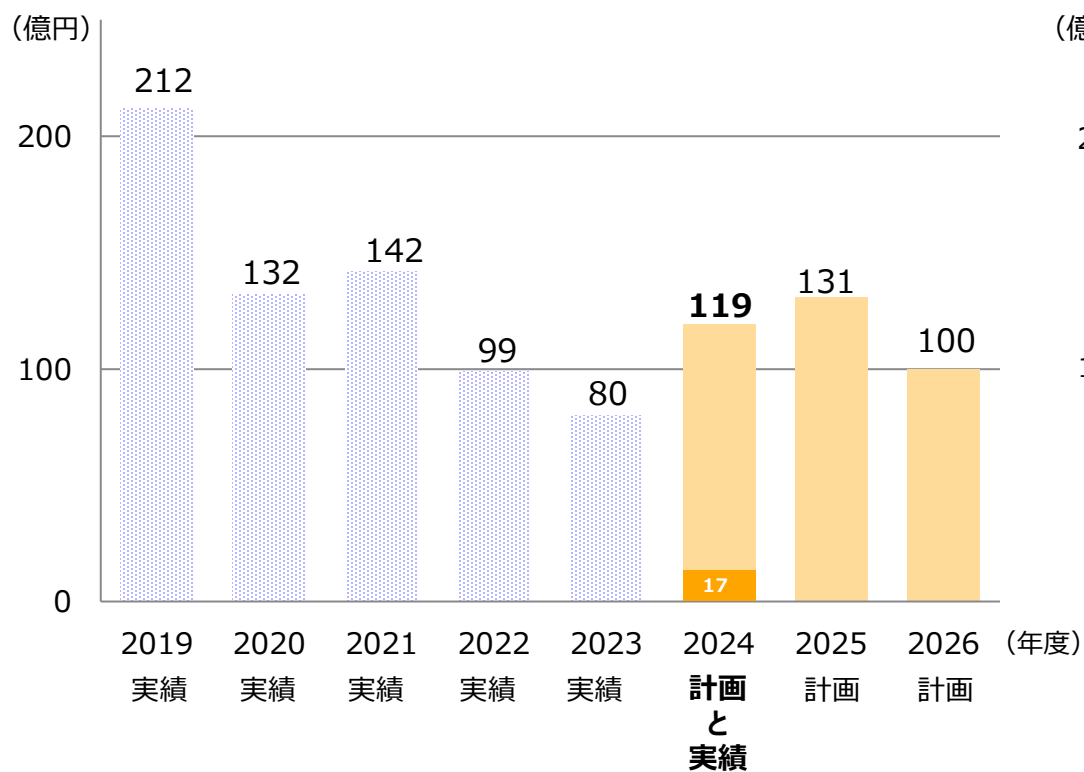
※前期もしくは当期損失計上の場合、増減率は(－)表記

設備投資と減価償却

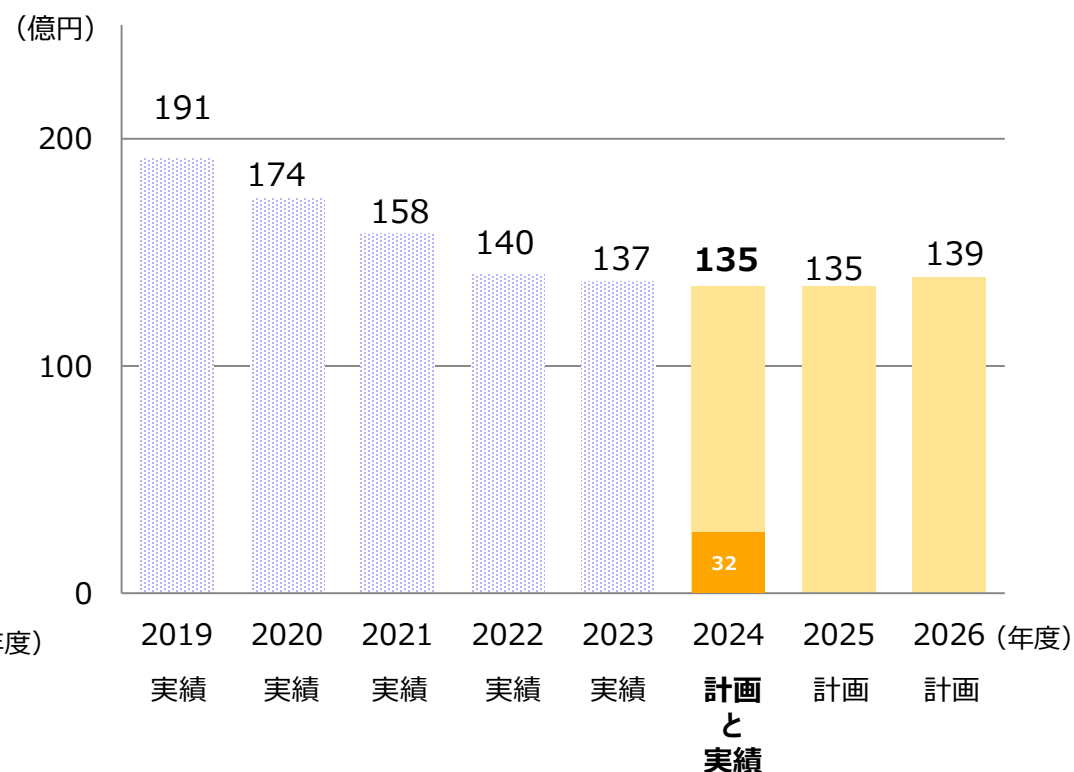
(単位：億円)

	設備投資額	減価償却費
2024年度 1 Q	17	32

年間設備投資額



年間減価償却費



HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

連結業績及び配当予想（今回変更なし）

業績予想（2024年5月9日発表）

（単位：百万円）

	2023年度実績	2024年度予想	増減	増減率
売上高	423,523	442,000	18,477	4.4%
営業利益	41,877	42,000	123	0.3%
経常利益	49,503	48,000	△1,503	△3.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	34,660	35,000	340	1.0%

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ戦

中計・新規事

補足資料

配当

（単位：円）

	第2 四半期末	期末	合計
2024年度予想	10	30	40

2024年度 日本テレビ地上波広告収入の見込み

前提	対前年増減率
タイム	△3%
スポット	1%

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

ジブリがカンヌ国際映画祭で名誉パルムドールを授賞

- スタジオジブリが、5月20日の**第77回カンヌ国際映画祭**において「**名誉パルムドール**」を授賞。映画だけではなく、三鷹の森ジブリ美術館やジブリパークも対象とする、スタジオとしてのすべての活動に対しての授賞であり、**団体としての授賞は世界初**
- 全国各地でイベントを開催
 - 「**ジブリパークとジブリ展**」
6月28日から天王洲の寺田倉庫 B&C HALL／E HALL
ジブリパークがどのようにして生まれたかをジブリ映画のつくり方からひもときます
 - 「**金曜ロードショーとジブリ展**」
4月12日から6月29日まで京都、7月13日から広島県立美術館で開催
 - 「**鈴木敏夫とジブリ展**」
3月20日から6月18日まで横須賀、7月9日から岡山県立美術館で開催
 - 「**アニメージュとジブリ展**」
5月24日から7月7日まで札幌、7月20日から花巻市博物館にて開催
- 海外でもイベントを開催
 - 「**スタジオジブリ物語展**」4月12日から10月31日まで中国・上海にて開催
 - 「**高畑勲展**」4月26日から8月3日まで韓国・ソウルにて開催



© Studio Ghibli © Kanyada

HD:連結決

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

アニメコンテンツ

◆株式会社マジルミエ

2024年秋から全国放送予定

集英社「少年ジャンプ+」にて配信中の人気漫画『株式会社マジルミエ』が待望のTVアニメ化！

内定がもらえず就職活動に苦戦中の女子大生・桜木カナ。

「自分は社会に必要とされていない」と自信を喪失していた彼女は、ある日、面接先で“怪異”と呼ばれる自然災害に巻き込まれてしまう。

その窮地を救ってくれたのは、魔法少女・越谷仁美との出会い。

人の命と仕事への責任を胸に抱き、社会人としての一步を踏み出す青春漫画



©岩田雪花・青木裕／集英社・マジルミエ製作委員会

F1層に大人気のコンテンツを獲得しオンエア！

◆らんま1/2

2024年10月から 毎週土曜日24時55分から放送予定

『らんま1/2』が完全新作のアニメ化！

数々の人気作を手掛ける、アニメーション制作会社MAPPAがお届けする

ご存じ不朽の大人気コンテンツ！

放送直後よりNetflixにて独占配信！



©高橋留美子・小学館／「らんま1/2」製作委員会

コンテンツグローバル展開

日テレの人気ドラマ、海外で次々とリメイク制作

- 『Mother』のフィリピン版、制作決定！

2025年 にABS-CBNおよび全世界の関連・パートナーチャンネルで全80話を放送配信予定。

現地版の制作は10か国を超え、アジア発のドラマとしては一番リメイクされたドラマ。

日本での初放送から10年以上たった今でも、複数の国からリメイクのオファーや問い合わせを受けるなど世界的にも長年にわたって注目され続ける作品

- そのほかにも、生徒を監禁した高校教師の謎の行動を描いたサスペンス・学園ドラマ『3年A組 ― 今から皆さんは、人質です ―』もマレーシアで現地版が制作され、8月14日からAstroで放送開始。 全20話予定



これまで各国で放送・配信された、現地版『Mother』



フィリピン版『Mother』の主演俳優（画像右）

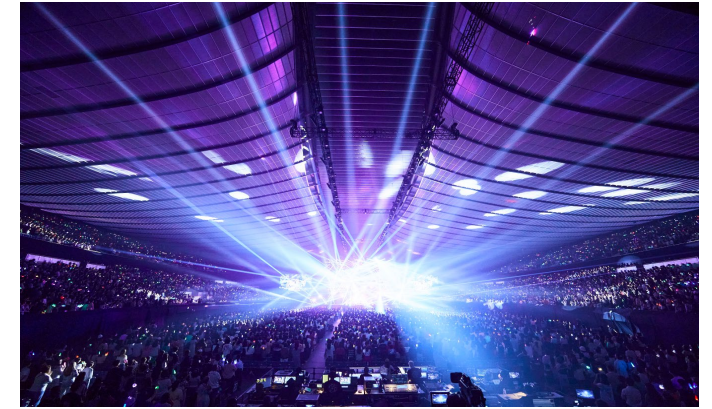


マレーシア版『3年A組』

IPビジネス

日テレ地上波番組とIP（知的財産）コンテンツの連動を発展させます

- 「バズリズム LIVE -10th Anniversary-」 過去最大規模で大成功！
- ・10回目となる今年7月は、代々木第一体育館で過去最大規模で実施
- ・sumika・WANIMA・SUPER BEAVER・マカロニえんぴつ・BE:FIRSTなど、「バズリズム」で数々のパフォーマンスを披露してきた豪華アーティストが出演
- ・4日間でのべ約5万人の観客を動員するメモリアルなイベントに



- 24年秋も、日テレのオリジナルIPの大型イベントを続々開催予定！

- FANTASTICSとの番組&舞台イベント連動企画第4弾！「BACK TO THE MEMORIES PART4」を9月から全国6都市25公演開催
- 日向坂46の話題の新番組「日向坂ミュージックパレード」が初の連動イベント開催予定
- 乃木坂46でも人気の5期生が活躍する「超・乃木坂スター誕生！」との連動LIVEは第4弾開催予定



HD:連結決

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

2024年4月クール コア視聴率

24年度4月クールも5冠！圧倒的トップでスタート！

2024/4/1(月)～2024/6/30(日)

	NTV	EX	TBS	TX	CX
全日 (6～24時)	① 2.3	④ 1.1	③ 1.4	⑤ 0.4	② 1.6
プライム (19～23時)	① 3.8	④ 2.0	② 2.8	⑤ 1.1	③ 2.6
ゴールデン (19～22時)	① 3.9	④ 2.0	② 2.9	⑤ 1.2	③ 2.7
ノンプライム (全日－プライム)	① 1.9	④ 0.8	③ 1.0	⑤ 0.2	② 1.4
プラチナ (23～25時)	① 1.9	② 1.3	④ 1.1	⑤ 0.4	② 1.3

左からデジタルチャンネル順
ビデオリサーチの視聴率データを基に日本テレビで集計（関東地区、コアターゲット：男女13-49才）

2024年4月クール 個人視聴率

ゴールデン&プラチナ2冠！

2024/4/1(月)～2024/6/30(日)

	NTV	EX	TBS	TX	CX
全日 (6～24時)	② 3.2	① 3.4	③ 2.6	⑤ 1.1	④ 2.2
プライム (19～23時)	② 4.7	① 5.0	③ 4.0	⑤ 2.6	④ 3.3
ゴールデン (19～22時)	① 5.1	② 5.0	③ 4.2	⑤ 3.0	④ 3.3
ノンプライム (全日－プライム)	② 2.8	① 2.9	③ 2.2	⑤ 0.7	④ 1.9
プラチナ (23～25時)	① 2.3	② 1.8	③ 1.6	⑤ 0.6	④ 1.4

左からデジタルチャンネル順
ビデオリサーチの視聴率データを基に日本テレビで集計（関東地区、コアターゲット：男女13-49才）

HD:連結決

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

2024年はパリ五輪イヤー 注目競技をたっぷり放送！

石川祐希・高橋藍らを擁する「史上最強」男子バレー日本代表 注目の初戦！

7月27日（土）午後3時55分～

バレーボール 男子予選リーグ 日本×ドイツ

7月29日（月）午前3時30分～

競泳 男子400m個人メドレー決勝 他

東京五輪・金メダルの永瀬貴規が登場！日本のお家芸でメダルに期待

7月30日（火）午後4時45分～

柔道 女子63kg級・男子81kg級 予選・決勝

7月31日（水）午前3時35分～

サッカー 男子予選リーグ イスラエル×日本

7月31日（水）午後5時45分～

競泳 女子200m平泳ぎ予選 他

自転車 BMXフリースタイル女子／男子決勝

内村航平から日本勢五輪3連覇中！橋本大輝 連覇なるか

7月31日（水）24時30分～

体操 男子個人総合 決勝

HD:連結決

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

2024年はパリ五輪イヤー 注目競技をたっぷり放送！

8月4日（日）午後5時45分～
バスケットボール 女子予選リーグ 日本×ベルギー

8月7日（水）午前2時～
陸上 男子走り幅跳び決勝 他

8月8日（木）午前2時30分～
卓球 男子団体準決勝＜予定＞

17歳・安楽宙斗は初のオリンピックで金メダル獲得なるか

8月9日（金）午後5時～
スポーツクライミング 男子ボルダー&リード決勝

今大会初採用のダンススポーツ！世界トップクラスの選手層でメダル量産へ

8月10日（土）午前3時～
ブレイキン 女子 決勝

歴代最強！早田ひな、平野美宇、張本美和で悲願の金メダルへ

8月10日（土）午後4時30分～
卓球 女子団体 3位決定戦・決勝

HD:連結決

グループ会

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事

補足資料

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

配信事業：HJホールディングス

(単位：百万円)	売上高	営業利益
2024年度 1Q	8,136	17

<パンドラの果実～科学犯罪捜査ファイル～新シーズン配信>

地上波で放送した最新章SPと連動し、「パンドラの果実」のシーズン3をHulu独占配信。
過去シーズンと合わせて新規会員獲得に貢献



<地上波連動ドラマ「私をもらって」>

「私をもらって」～追憶編～の放送・配信を7月5日（金）よりスタート。～追憶編～の続編となる～恋路編～を今年秋から放送予定。Huluでは～恋路編～を放送に先立ち先行配信する



→日本テレビドラマの再生が想定よりも伸びず売り上げに影響

HD:連結決

グループ会社

日本テレビ放

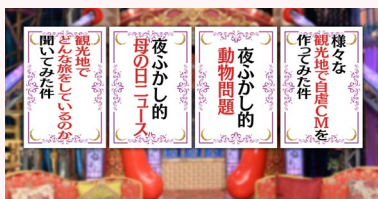
コンテンツ戦略

中計・新規事

補足資料

<バラエティジャンルも続々拡充>

- ・傑作回をピックアップしたHuluライブラリー企画を「月曜から夜ふかし」でスタート。
- ・「春日ロケーション」に加えて「マイクロヒー～ヒコロヒーのマイクロな未承認国家旅」「ひとりの一生涯」など新作バラエティを配信



配信事業：TVer（AVOD）

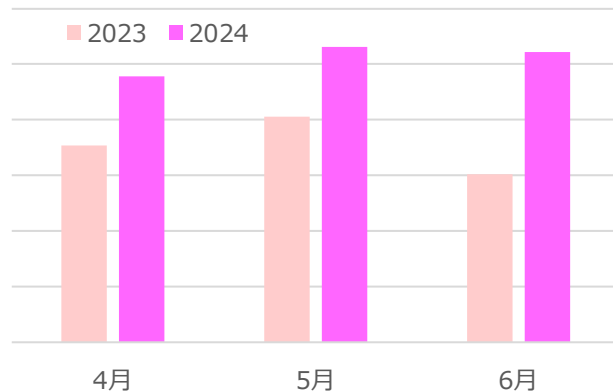
TVer 状況

- 配信番組数：約800番組
- UB数：4月 2,627万 5月 2,694万 6月 2,632万
再生数：4月 3.5億 5月 3.8億 6月 3.6億 ※ビデオリサーチにて算出
- アプリダウンロード数累計：7,500万を突破



日本テレビの取組

バラエティジャンル VOD再生数



前年同期比 44%増

■ バラエティジャンル（4月期） 民放1位

新番組「上田と女がDEEPに吠える夜」が80万再生を超える好スタート

「月曜から夜ふかし」、「上田と女が吠える夜」、「世界の果てまでイッテQ」などの人気バラエティが絶好調！



■ スポーツライブ配信が高再生

プロ野球（巨人主催試合）、サッカー日本代表戦、バスケ日本代表戦をライブ配信
パリ五輪の全競技をTVerで配信予定（7月末より）

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

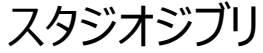
編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

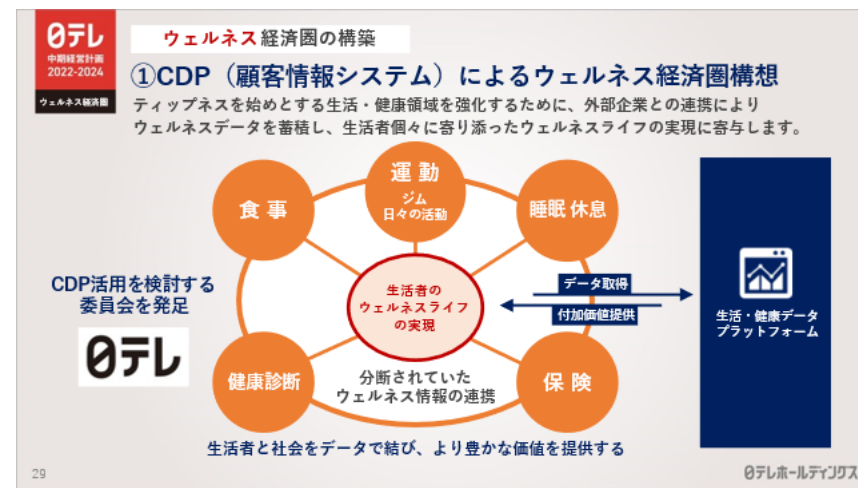
主な戦略的投資の推移

	2012-2015 Next60	2016-2018 Change65	2019-2021 日テレeVOLUTION	2022-2024 中期経営計画
メディア・ コンテンツ事業	  	   	  	    
生活・健康 関連事業ほか	 			  
その他含めた 総投資額	380億円	220億円	290億円	357億円

※第1四半期決算発表時

AI身体分析のSapeetへ出資

- 生活健康事業では、CDP（顧客情報システム）を軸とする生活者個々に寄り添ったウェルネスライフの実現を目指して取り組む中、2024年4月に**AI身体分析ソリューション**やAI営業・接客ソリューションを展開する株式会社Sapeetへ出資
- これまでもSapeetのAI姿勢分析「シセイカルテ」を当社グループでも活用するなどの協業に取り組んできたが、今後はSapeetのAIソリューションをより多くの生活者に提供しその**データを活用**していくこと、AIを活用した**フィットネス関連プロダクトの共同開発**などに取り組む



（中期経営計画2022-2024より抜粋）



HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

縦型ショートドラマ強化 GOKKOに出資

- 2024年7月に「ごっこ倶楽部」を始めとした**縦型ショートドラマ**でZ世代から圧倒的サポートを受け続ける**株式会社GOKKOへ出資**
- 若者を中心に人気が高まる縦型ショート動画は注力領域の1つであり、2023年からGOKKOと一緒に開始した日本テレビの縦型ショートドラマアカウント「**毎日はいかむ僕たちは。**」は急成長。今後は地上波などを絡めたZ世代向け**メディアミックスコンテンツ**を創出していく
- 投資検討段階から継続的に社会的インパクトの測定・マネジメントを行う「**インパクト投資**」の2号案件。「**日本のドラマクリエイターが憧れの職業になる**」を長期的に目指す社会的インパクトとして取り組む



VTuber事業：ClaN Entertainment

■ 2024年6月、株式会社サンリオと資本業務提携を実施

共同でVTuberプロジェクト「にゃんたじあ！」を立ち上げ。VTuber・メタバース領域における事業拡大とグローバル展開を見据えてさらなる関係強化

■ 6月に日本テレビ地上波音楽番組「MUSIC VERSE」の1周年イベントとして「MUSIC VERSE Fes.」をパシフィコ横浜とオンライン 配信(SPWN) で開催



HD:連結決

グループ会社

日本テレビ放

コンテンツ戦

中計・新規事業

補足資料

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

決算概況と業績予想

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資の推移

補足資料

セグメント別 実績

(単位：百万円)

売上				営業利益		
	2023年度 1Q	2024年度 1Q	増減	2023年度 1Q	2024年度 1Q	増減
メディア・コンテンツ事業	90,327	98,478	8,151	9,535	11,007	1,472
生活・健康関連事業	6,598	6,508	△89	6	△213	△220
不動産関連事業	2,777	2,816	39	1,077	1,094	16

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送

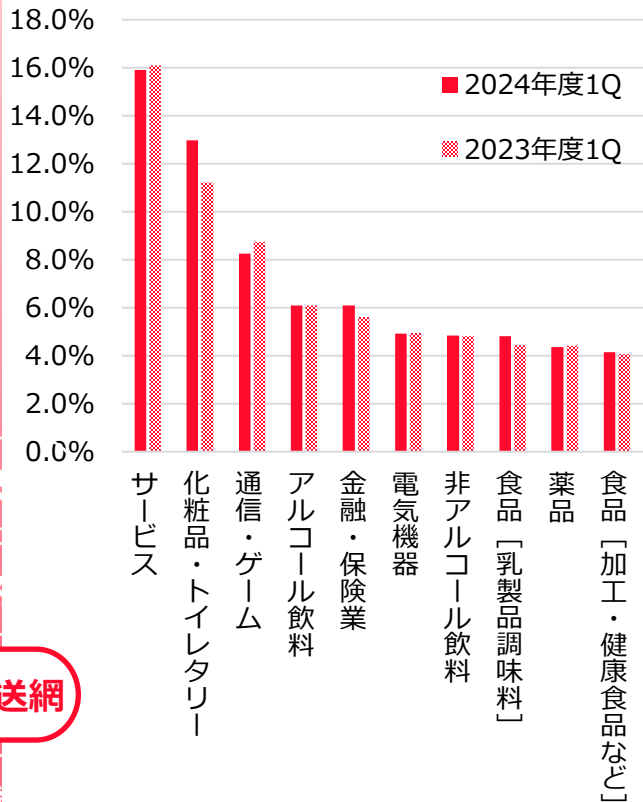
コンテンツ戦

中計・新規事

補足資料

スポット業種別売上シェア

-地上波（日本テレビ放送網）-



2023年度 1Q			シェア (%)	増減率 (%)	2024年度 1Q			シェア (%)	増減率 (%)
1	サービス		16.1%	0.0%	1	サービス		15.9%	△1.1%
2	化粧品・トイレタリー		11.2%	27.1%	2	化粧品・トイレタリー		13.0%	15.7%
3	通信・ゲーム		8.7%	△25.0%	3	通信・ゲーム		8.3%	△5.5%
4	金融・保険業		6.1%	3.6%	4	アルコール飲料		6.1%	23.1%
5	非アルコール飲料		5.6%	△1.0%	5	金融・保険業		6.1%	0.4%
6	アルコール飲料		5.0%	△15.3%	6	電気機器		4.9%	11.2%
7	映画・演劇興行		4.8%	△2.8%	7	非アルコール飲料		4.8%	△13.7%
8	食品〔乳製品調味料〕		4.5%	13.0%	8	食品〔乳製品調味料〕		4.8%	8.1%
9	電気機器		4.4%	△30.4%	9	薬品		4.4%	7.0%
10	薬品		4.1%	△33.5%	10	食品〔加工・健康食品など〕		4.2%	16.3%

注：増減率は実績の前年同期比。内部管理数値

HD:連結決算

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

2024年度 映画事業の主なラインナップ①

★ = 日テレ幹事作品 ● = 共同幹事作品 ○ = HI-AX作品 ■ = 出資作品

公開	作品名	配給	備考	
7/12 (金)	●キングダム 大將軍の帰還	東宝	『キングダム』(57.3億円)『キングダム2 遥かなる大地へ』(51.6億円)『キングダム 運命の炎』(56億円)3作品連続で興収50億円を突破した超人気シリーズ映画の第4弾!シリーズ最高規模のアクションを実現した本作に、是非ご期待下さい! 監督:佐藤信介 脚本:黒岩勉 原泰久 出演:山崎賢人 吉沢亮 小栗旬 吉川晃司 大沢たかお 他 ©原泰久/集英社 ©2024映画「キングダム」製作委員会	
8/2 (金)	■僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト	東宝	「NARUTO」や「ONE PIECE」から連なる少年ジャンプの精神「努力・友情・勝利」の系譜を次世代に継ぐ累計1億部突破の超王道少年漫画の映画化第4弾!前作では興収34.3億を記録。24年5月から読売テレビにて第7期TVアニメ放送。 監督:岡村天斎 脚本:黒田洋介 出演:山下大輝、岡本信彦、梶裕貴、宮野真守、生見愛瑠 他 © 2024「僕のヒーローアカデミア THE MOVIE」製作委員会 © 堀越耕平/集英社	

HD:連結決

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

2024年度 映画事業の主なラインナップ②

★ = 日テレ幹事作品 ● = 共同幹事作品 ○ = HI-AX作品 ■ = 出資作品

公開	作品名	配給	備考	
9/6 (金)	★夏目アラタの結婚	WB	「医龍-Team Medical Dragon-」の乃木坂太郎がおくる国内外で話題沸騰のベストセラーコミックスを鬼才・堤幸彦が実写映画化。児童相談所職員の男が、連続殺人犯の死刑囚にまさかのプロポーズ…!? 前代未聞の獄中サスペンスに是非ご期待下さい 監督：堤 幸彦 脚本：徳永友一 主題歌：「ヴァンパイア」オリヴィア・ロドリゴ (Universal International) 出演：柳楽優弥 黒島結菜 中川大志 佐藤二郎 市村正親 他 ©乃木坂太郎／小学館 ©2024映画「夏目アラタの結婚」製作委員会	
9/20 (金)	★あの人が消えた	東宝ネクスト	「ブラッシュアップライフ」で国内外問わず名だたる賞を受賞したクリエイター水野格が、完全オリジナル脚本で挑んだ“先読み不可能”ミステリー・エンターテインメント！ 冴えない配達員が目撃するマンションの秘密とは…？ 今旬のスタッフXキャストが生み出す極上の衝撃に、是非ご期待ください！！ 監督・脚本：水野格 出演：高橋文哉 田中圭 染谷将太 北香那 坂井真紀 袴田吉彦 菊地凜子 他 ©2024「あの人が消えた」製作委員会	

HD:連結決

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

2024年度 映画事業の主なラインナップ③

★ = 日テレ幹事作品 ● = 共同幹事作品 ○ = HI-AX作品 ■ = 出資作品

公開	作品名	配給	備考	
10/25 (金)	★劇場版 ACMA : GAME 最後の鍵	東宝	圧倒的人気を博した大ヒットコミックをV F Xを駆使した圧倒的世界観で描き出す実写化プロジェクトが始動し、日曜ドラマ枠で連ドラ規模を超えた巨大スケールドラマとして放送された。究極の頭脳戦×極限の心理戦×白熱の能力バトルは、更なるスケールアップを遂げて遂に巨大スクリーンに登場！ 監督：佐藤東弥 脚本：いずみ吉紘 谷口純一郎 出演：間宮祥太朗 田中樹 古川琴音 竜星涼 嵐莉菜 小澤征悦 他 ©2024 劇場版『ACMA:GAME』製作委員会©メーブ・恵広史／講談社	
11/15 (金)	○矢野くんの普通の日々	松竹	人気漫画原作のラブコメディ！主演には日本のみならずアジア全域で人気爆発の八木勇征。そして共演者にはTravis Japanの中村海人ら旬な若手俳優たちが勢揃い 監督：新城毅彦 脚本：杉原憲明 渡辺啓 伊吹一 出演：八木勇征 池端杏慈 中村海人 他 ©2024 映画「矢野くんの普通の日々」製作委員会 ©田村結衣／講談社	
12/20 (金)	★聖☆おにいさん THE MOVIE ホーリーメンVS悪魔軍団	東宝	「今日から俺は 劇場版」（興収53.7億円）「新解釈・三國志」（興収40.3億円）を手掛けた福田雄一監督の最新作。累計1600万部を突破し、「このマンガがすごい2009」第1位を獲得した超人気原作の実写映画化。超豪華俳優陣が集結したコメディ作品 監督・脚本：福田雄一 出演：松山ケンイチ 染谷将太 賀来賢人 岩田剛典 白石麻衣 勝地涼 佐藤二朗 山本美月 桜井日奈子 窪田正孝 他 ©中村光／講談社 ©2024映画「聖☆おにいさん」製作委員会	

HD:連結決

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

中計・新規事業

補足資料

2024年度 イベント事業の主なラインナップ

期間	イベント名	内容
2024年6月28日(金) ～9月23日(月・休) 寺田倉庫(東京・天王洲)	ジブリパークとジブリ展  © Studio Ghibli © Kanyada	ネコバスに乗ってジブリパークの世界へ。 ジブリパーク誕生の舞台裏を満喫する展覧会 今年3月には「魔女の谷」もオープンし、さらに話題となっているジブリパーク。その制作現場を指揮したのは宮崎吾朗監督。「三鷹の森ジブリ美術館」「サツキとメイの家」を手掛け、映画「コクリコ坂から」「アーヤと魔女」などを生み出してきた。彼のこれまでの仕事を振り返ると共に、ジブリパークがどう生み出されてきたのか、様々な展示物と共に紹介する
2024年10月5日(土) ～2025年2月11日(火・祝) 国立西洋美術館(東京・上野公園)	モネ 睡蓮のとき 	モネ晩年の大画面作品が集う圧倒的な風景の中へ マルモッタン・モネ美術館の珠玉のコレクション約50点に加え、国内に所蔵される数々の名画が集結。中でも注目は「睡蓮」の大画面に取り囲まれ、たゆたう水と一体になるかのような展示空間。モネがたどり着いた境地に全身でひたる、極上のひと時を会場で

ほかにも沢山の音楽ライブ、舞台、展覧会を準備。詳しくは《日テレEVENT NEWS》まで
<https://www.ntv.co.jp/event/>